

令和7年度 大谷中学校 学校経営全体構想図

学校教育目標

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学習指導要領
- ・とちぎ教育振興ビジョン
- ・下都賀地区学校教育の重点
- ・小山市学校教育計画

- ・自ら学習し、学力を高める生徒 (知育)
- ・思いやりがあり、よりよく生きる生徒 (徳育)
- ・心身を鍛え、たくましく生きる生徒 (体育)
- ・学校を愛し、郷土に貢献する生徒 (奉仕)

- ・生徒の実態
- ・保護者・地域の実態
- ・保護者・地域の願い
- ・学校運営協議会
- ・小中一貫教育

学校経営の方針

- 0 基本的な生活習慣の形成→基底的な指導の徹底
- 1 主体的に学びに向かう集団づくり→個と集団相互の成長【子どもの笑顔があふれる学校】
- 2 主体的に学習に向かう授業づくり→確かな学力を目指して【子どもの瞳が輝く学校】
- 3 主体的に学ぶ力づくり→なすことによって学ぶ教育活動の充実【元気なあいさつが響く学校】
- 4 地域とともにある学校づくり→保護者・地域の理解、小中連携、学校運営協議会

【本年度の努力点（重点目標）と具体策】

0 基本的な生活習慣の形成 →基底的な指導の徹底		
(1)「安全で安心な学校づくり」 ①安全管理・安全教育の指導体制確立 ②生活指導・適応指導の指導体制確立 ③生活の安全、★交通安全、防災に関する正しい判断力の育成	★(2)「基本的な生活習慣の形成」 ①あいさつ ②時間 ③言葉遣い・礼儀 ④服装・身だしなみ ⑤外遊びの奨励(昼休み) ⑥提出物	(3)「今日的な課題への取組」 ①不登校生徒対策 フレンド教室の学習サポート、居がいのある学級 ②特別支援教育への取組 体験的活動の充実、自己有用感の育成
1 主体的に学びに向かう集団づくり →個と集団相互の成長 【子どもの笑顔があふれる学校】	2 主体的に学習に向かう授業づくり →確かな学力を目指して 【子どもの瞳が輝く学校】	3 主体的に学ぶ力づくり →「なすことによって学ぶ」教育活動の充実 【元気なあいさつが響く学校】
(1)心を通わせる「あいさつ運動」 ★①アイコンタクト、場に応じたあいさつ ②「受けたものを返す指導」の推進 ----- (2)心に響く「道徳科」の推進 ①道徳の授業力向上 ②授業相互参観 ----- (3)創意工夫された学級経営（互いのよさが発揮でき、認め合える学級づくり） ----- (4)★いじめをしない、許さない学級・格言・学校風土と豊かな人間関係の育成 ①いじめ防止協調週間 ②生徒主体のいじめ防止のための集会 ③集会や学級等での啓発的指導 ④いじめ早期発見への取組 ----- (5)居心地のよい、居がいのある学校環境 ①「正しい言語環境」の整備 ②生徒、教師の人権感覚点検 ③人権協調週間 ----- (6)学ぶ意識の理解と自己の生き方の自覚を促す体験(的)活動の工夫改善と充実 ①系統的なキャリア教育	(1)「分かる」から「できる」へ、学習意欲を高める授業づくり ★①具体的な「ねらい」の共有と、「振り返り」の場の設定 ②基礎・基本の確実な習得を目指す取組 ★③主体的、対話的で深い学びに導く学びの工夫 ④言語活動を効果的に取り入れた思考力・判断力・表現力育成のための取組 ----- (2)学習習慣と学力向上サイクルの確立 ①授業と家庭学習の連動 ②読書の奨励と読書習慣の確立 ----- (3)定期テストの充実 ★①やる気になる出題範囲表の工夫 ★②三割問題の工夫	(1)学級をはじめとする集団指導の充実 ★①「特別活動」を通して、様々な集団活動や体験活動等充実を図る。 ②「道徳科」を道徳教育の要として、道徳的行為や習慣の実践を目指す。 ----- (2)「自らの手で学校・学級生活を創る力」を育てる特別活動の推進 ★①学級活動の授業の充実(話し合い活動等) ★②生徒が創る生徒会活動の充実 ----- (3)★「集会指導」を通して集団を育てる。 ★①「全校集会」、「学年集会」、「生徒集会」の充実 ★②行動様式の統一により、能動的・機能的・効果的な集会指導を行う。 ----- (4)生涯を通して、健康で安全な生活を送るために必要な資質・能力と体力を身に付けさせる。 ①保健体育の授業を核とした心と体づくりの推進 ★②勝つことを目標とし、生徒の成長を目的とした部活動経営
4 地域とともにある学校づくり →保護者・地域の理解、小中連携		
(1)小中一貫教育の推進 ①学年行事等で愛着を深める ★②小中一貫教育の推進【つなぐ・そろえる・つどう】	(2)奉仕活動を通して地域、社会に貢献する ①生徒会・委員会活動、募金活動、アルミ缶・ペットボトルキャップ回収など	(3)「生徒・保護者・地域の期待に応えられる学校づくり」 ①地域の行事に参加 ②職場体験学習での交流